寄贈品紹介

家庭用足踏みミシン（シンガー社製）

嫁入り道具だったもので、戦時中の金属供出にも出さず、空襲の際も防空壕に持って行ったと伝えられています。

資料収集にご協力ください

ピースおおさかでは、戦争と平和に関する資料の収集、保存、展示等を行っています。後世に伝えていくために、資料収集へのご協力よろしくお願いいたします。

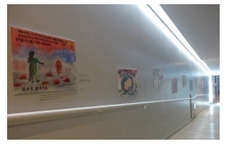
資料によってはお受けできない場合もありますので、まずはお電話でお問い合わせください。

トピックス

●在大阪イタリア総領事および駐大阪・神戸米国総領事が来館されました

特別展「生と死の間で ホロコーストとユダヤ人救済の物語」の開催期間中に、在大阪イタリア総領事館のルイージ・ディオダーティ総領事と駐大阪・神戸米総領事館のリチャード・メイ総領事が来館されました。展示見学のほか、「European Network Remembrance and Solidarity（記憶と連帯の欧州ネットワーク）」（本部：ワルシャワ）とのオンラインミーティングも実施しました。

●常設展示の「大阪空襲体験画」を追加しました！



常設展示「大阪空襲の証言と体験画の回廊」に、11枚の空襲体験画を新たに追加しました。

●ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」を導入しました！

スマートフォンなどにアプリとデータをダウンロードしていただくことで、見学とあわせて利用することはもちろん、ご自宅でも視聴することが可能です。

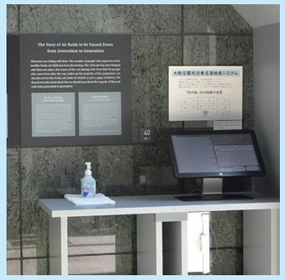
●新館長就任

2021年6月15日付けで、元大阪府教育庁私学監 片山靖隆が新館長（業務執行理事兼務）に就任いたしました。

ピースおおさか友の会　会員募集のご案内

会員特典	◇1年間無料で入館でき、常設展示や特別展示などを自由にご覧になれます。 講演会・特別展示などの催し案内や館報「ピースおおさか」を送付します。
会　費	◇個人会員　年額2千円 ◇団体会員　年額1万円（1口）　※何口でも結構です。
申込方法	◇直接、事務局へ会費を添えて申込、若しくは現金書留で郵送 ◇銀行振込（りそな銀行、三井住友銀行） ◇郵便局振込

大阪空襲死没者名簿について



第二次世界大戦末期、50回を超える空襲により、大阪では約1万5,000人の犠牲者が出たといわれています。

ピースおおさかでは「大阪空襲死没者名簿」を保管し、館内で展示しています。2021年には、展示している名簿の検索システム化を行ったほか、大阪空襲死没者を追悼し平和を祈念する場「刻の庭」にある銘板も新たに追加しました。

2021年9月時点で判明している大阪空襲死没者は9,137名です。ピースおおさかでは、名簿の追加申請なども随時受け付けています。

大阪空襲で亡くなられた方にお心当たりがある場合は、ピースおおさかまでお問い合わせください。

平和寄金へ ご寄附のお願い

大阪空襲死没者を追悼し平和を祈念する場「刻の庭」の整備・維持、当館で開催している特別展や企画事業などは、寄附金（平和寄金）をもとに実施しています。

戦争の悲惨さ・平和の尊さを次の世代へしっかり引き継いでいくため、平和寄金にご寄附をお願いいたします。

銀行振込※	寄附申込書を振込手続きの前に当財団事務局へ郵送又はFAXをしてください
送　金	当財団事務局へ送金いただく際、寄附申込書を同封してください
持　参	寄附申込書を当財団事務局へ持参ください （なお、持参日を事前にお知らせください）

※寄附金は「寄附金控除」の対象になり、税の優遇措置が受けられます。
※銀行への振込口座につきましては、ピースおおさかまでお問い合わせください。
※寄附申込書は当館またはホームページからダウンロードして取得できます。

＜平和寄金へご寄贈いただいた皆様＞

石川共子、石田晶一、浮アツミ、川合園子、久保三也子、後藤昌子、島津達雄、小路光子、田中伸夫、辻良一、西口安子、芳賀ソノ、松本清子、山田祥恵（匿名ご希望の方を除く）
（2020年11月～2021年11月の間に1万円以上ご寄附の方。敬称省略）
ご寄附いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

ピースおおさか ご利用あんない

- ●団体見学の見学申込受付
- ●戦争と平和に関する展示・映画上映
- ●平和学習協力者（語り部さんや平和紙芝居演者さんなど）のご紹介
- ●DVDやパネルなどの団体向け資料貸出

〈問い合わせ先〉ピースおおさか（公益財団法人 大阪国際平和センター）
〒540-0002　大阪市中央区大阪城2番1号
TEL.06（6947）7208　FAX.06（6943）6080

このマークは、宇宙・地球・大阪を示し、
平和が大阪から発信されることをシンボライズしたものです。

大阪空襲を語り継ぐ 平和ミュージアム
ピースおおさか
OSAKA INTERNATIONAL PEACE CENTER

2021（令和3）12/22
No.49

編集・発行／公益財団法人 大阪国際平和センター　TEL.06（6947）7208　FAX.06（6943）6080
〒540-0002　大阪市中央区大阪城2番1号　ホームページ　http://www.peace-osaka.or.jp

ピースおおさか 開館30周年！！

1991年9月17日に開館したピースおおさかは、今年で開館30周年を迎えました。

9月12日には「開館30周年平和祈念事業」として、記念式典および講演会・平和コンサートを実施しました。

記念式典では、来賓挨拶とともに作詞家のもず唱平先生からのメッセージもご紹介した後、大阪空襲死没者を追悼し平和を祈念する場「刻の庭」での献花を行いました。

また、この日にあわせ、「刻の庭」のドーム内にある大阪空襲死没者の銘板も、約10年ぶりに追加されました。

式典終了後に開催された講演会では、当館の展示アドバイザリー委員を務めていただいている橋爪紳也先生に、ピースおおさかの建築にかかわる貴重な資料を紹介いただきながら、当館の歴史を振り返るとともにこれからの未来に向けて、お話いただきました。

そして、学校法人相愛学園にご協力いただいた平和コンサートでは、開館10周年のときにつくられたオリジナル曲「Every day, Happy day」をはじめとした4曲を演奏いただきました。

これから先の未来に向け、「大阪空襲を語り継ぐ平和ミュージアム」として、ピースおおさかが担う役割と使命は、ますます重要となってきます。30周年という節目を機に気持ちを新たに、今後もさまざまな事業に取り組んでまいりますので、引き続き、皆さまのあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願いします。

ピースおおさか2020（令和2）年11月から2021（令和3）年11月までの主な事業

特別展

「生と死の間で ホロコーストとユダヤ人救済の物語」

2021（令和3）年1月19日（火）～3月30日（火）

共催：European Network Remembrance and Solidarity（記憶と連帯の欧州ネットワーク）

参加者：5,413名

ヨーロッパ各地を巡回した特別展の日本初開催。ホロコーストの「生存者」とユダヤ人に手を差し伸べた「救済者」の証言をもとに、彼らが直面した歴史的背景も踏まえながら、ヨーロッパ12か国で実際にあった物語を紹介しました。「救済者」（諸国民の中の正義の人）には、著名な外交官も含まれますが、展示した多くは民間人であり、日本ではあまり知られていない話ばかりでした。

国内外問わず大きな反響があり、ピースおおさかでの展示終了後も、神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）や人道の港・敦賀ムゼウムでも開催されました。

大阪大空襲　平和祈念事業

「戦争と音楽 ～Trio Veil レクチャーコンサート～」

2021（令和3）年3月14日（日） 午後2時～4時

参加者：136名

ピアノトリオとしては珍しい「2本のヴァイオリンとピアノ」という編成にこだわり、演奏活動を行っているTrio Veilによるレクチャーコンサートを開催しました。

「戦争と音楽」をテーマに、ショスタコーヴィチやシンディングといった人物をとりあげたほか、特別展にちなんで映画「シンドラーのリスト」のテーマ、大阪空襲死没者への追悼の想いを込めた「アヴェ・マリア」など、解説を交えつつ、演奏いただきました。

ピースおおさか開館30周年記念特別展

「どうぶつのいのちとへいわ ～戦時下の天王寺動物園とこれからの未来～」

2021（令和3）年9月1日（水）～3月30日（水）まで期間延長

戦争によって犠牲になるのは人間だけではありません。戦時中、動物園では悲劇的なことが起こりました。大阪の天王寺動物園も例外ではなく、動物たちは食糧不足から餓死したり、殺処分されたり、空襲で命を落としたりしました。

地方独立行政法人天王寺動物園の協力のもと、天王寺動物園の歴史を背景に、過去の悲劇、そして現在の動物を取り巻く環境と野生動物を守るために行われている動物園での取り組みなどを紹介しています。

終戦の日　平和祈念事業

「戦争犠牲者追悼式と平和コンサート」

協　力：学校法人相愛学園
日　時：2021(令和3)年8月15日(日)午後2時～3時
参加者：98名

特別展

「ピースおおさか収蔵品展2021～時代を語る資料たち～」

期　間：2021(令和3)年4月17日(土)～7月18日(日)
参加者：2,676名

出前展示

①大阪府・市立図書館

大阪府立中央図書館、大阪市立中央図書館をはじめ、市内各地域図書館

②天王寺動物園

期　間：2021(令和3)年7月27日(火)～8月29日(日)
内　容：写真パネル、実物資料の展示

③大阪市立総合生涯学習センター

期　間：2021(令和3)年7月28日(水)～8月10日(火)
内　容：写真パネル、実物資料の展示

④人権平和センター豊中

期　間：2021(令和3)年11月11日(木)～12月22日(水)
内　容：空襲体験画の展示

学校・公共的団体が財団と協力して行った事業

①第37回大阪市小学校児童絵画・版画展

主　催：大阪市小学校教育研究会図画工作部
期　間：2021(令和3)年7月31日(土)～8月15日(日)
内　容：各学校から2枚ずつ選定された作品を前期・後期に分けて展示（計548点）
観覧者：約1,100名

②ユニセフシアター

共　催：大阪ユニセフ協会・大阪暁光高等学校
日　時：2021(令和3)年11月3日(水) 午後1時～4時
内　容：世界の子どもシリーズ上映会「風をつかまえた少年」を上映
参加者：75名

そのほか、
生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪、
ウィークエンド・シネマ、
親子まつりなども
実施しました。

ピースおおさかの
キャラクター
「ピースバード」

カティンの森事件 ～22,000人のポーランド人将校の行方～

2020（令和2）11月1日（日）～2021（令和3）3月31日（木）
あーすぷらざ5階 国際平和展示室

主　催：神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）
協　力：ピースおおさか

2019年にピースおおさかで開催した「カティンの森事件」の特別展が、神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）で開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、一部休館もありましたが、9,311名の方がご来館されました。

展示紹介

「落下した焼夷弾の一部」

1階展示室には、米軍の戦略という視点で、日本全国の空襲や大阪空襲の被災地図などを紹介しているコーナーがあります。木造家屋の多い日本を攻撃するために開発された焼夷弾は、多くの空襲で使用されました。このコーナーでは、第七次大阪大空襲で豊中市に落下した焼夷弾の尾部などを展示しています。